

## R41223 第二学期終業式

### 【児童へのお話】

早いもので、二学期が今日で終わります。一学期は土曜授業日まで合わせて73日、二学期は77日間、学校に来たこととなります。明日から冬休みです。

今日、皆さんがもらう通知表を、校長先生は全員分見えています。担任や専科の先生方が、皆さんのよいところや成長したところをよく見て書いてくれていますので、お家の方と一緒によく読んで、これまでの生活や学習を振り返ってください。そして、残り3か月となる今の学年での生活をもっともっとよいものとするために、これから頑張ることを決めてください。「毎朝6時半に起きて、7時には朝ごはんを食べる」「年賀状を10枚出す」「親戚の方へのあいさつとお辞儀をしっかりとる」など、具体的に決められるといいですね。今年の冬休みは、17日間といつもよりも長めですので、規則正しく、自分が元気でいられるように心がけてください。校長先生はいつも、番町小学校の「考える子 思いやる子 やりぬく子」の目標から、皆さんが頑張ることについて、「一日ひとつ」というお話をしています。

この2学期も、一日ひとつ学校でのお勉強を頑張って、「考える子」になれましたか？ 一日ひとつ人のためになることをして、「思いやる子」になれましたか？ 一日ひとつ自分が元気になることをして、「やりぬく子」になれましたか？

皆さんが今日まで頑張ってきたこと、楽しみながら取り組んできたことは、ひとつも無駄にはなりません。自分の成長のために努力を続ける皆さんを、校長先生は誇りに思っています。そして、3学期も、頑張る皆さんと学校で過ごせるのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。そして、令和5年1月10日に、元気で会いましょう。

### 【本講話について】

昨日の冬至を過ぎ、冬の寒さがいよいよ厳しくなってくる時期です。日照時間の短さは、1～2か月後の気温の低さにつながります。1月下旬から2月上旬の気温が最も低くなるのはこのためです。日光の状況に合わせて、地球全体がゆっくりと体温調節をしているかのようです。

終業式後に健康観察板を届けに校長室に来てくれた子とお話をしました。「よいお年をお迎えください」とこちらから声をかけると、丁寧に辞儀をして「校長先生もよいお年をお迎えください」と返してくれた子がいて、とてもステキだと思いました。ご家庭での普段のお話がしっかりと身に付いているのですね。皆様、健康にご留意のうえ、心穏やかに新年をお迎えください。また、3学期以降も、本校の教育活動へのご協力をお願い申し上げます。